

地域公共交通に関するアンケート
調査結果報告書

平成31年1月

大仙市／大仙市地域公共交通活性化再生協議会

目 次

1. 調査概要	3
(1) 調査経緯	3
(2) 調査目的	3
(3) 調査内容	3
(4) 調査時期	3
(6) 調査方法	4
(7) 回収結果	4
(8) 本調査における集計分析上の注意について	4
2. 調査結果	5
(1) 回答者の属性	5
(ア) 性別	5
(イ) 年齢	6
(ウ) 居住地域	7
(2) 問1～問5における選択肢別の回答	8
(ア) 問1（身近な交通システムの種類）	8
(イ) 問2（利用したいと思う交通システムの種類）	10
(ウ) 問3（望ましいと思う公共交通のあり方）	12
(エ) 問4（希望する移動範囲）	14
(オ) 問5（自由意見）	15
全 体	15
大曲地域	19
神岡地域	24
西仙北地	26
中仙地域	28
協和地域	31
南外地域	33
仙北地域	35
太田地域	37
3. 資料（調査票）	40

1. 調査概要

(1) 調査経緯

大仙市の地域公共交通は、市が策定した交通計画に基づき、路線バスを基幹路線として維持し、各地域の交通システムを市が運行することで、市民の生活の足の確保に努めてきました。しかし、少子高齢化や人口減少をはじめとする様々な課題により、利用者増加を見込むことが難しくなっています。

また、毎年実施している市民による市政評価においても地域公共交通は要望度が高い施策（重要度は高いが満足度は低い）となっています。

このことから、あらためて地域の声に耳を傾け、課題とニーズを把握し、市全体の面的なつながりを意識しながら、今後3か年をかけて市民の「利用しやすさ」「暮らしやすさ」を起点とした交通体系の再構築を目指すこととしました。

これにより、広く地域の声を聴くため、平成30年度は調査の年と位置付け、広報誌面を活用した当アンケートを行うこととしました。

(2) 調査目的

地域公共交通の再構築を行うにあたり、地域住民がどのような交通システムや交通形態を求めているか把握し、市民の「利用しやすさ」「暮らしやすさ」を重視した公共交通を検討するための資料とする。

(3) 調査内容

市民の公共交通に対する意見を広く募集するため、全世帯へ配布される市の広報誌を活用し、次の5つの項目に要点を絞って調査を行った。

- ①身近な交通システムの種類
- ②利用したいと思う交通システムの種類
- ③望ましいと思う公共交通のあり方
- ④希望する移動範囲
- ⑤必要だと思う取り組み（自由記述）

(4) 調査時期

平成30年7月1日（日） ～ 平成30年10月31日（水）

(5) 調査対象

大仙市 全世帯（平成30年6月末時点 31,444世帯）

(6) 調査方法

配布：広報誌面（広報だいせん『だいせん日和』7月号）への掲載及び直接配布

回答：回答用紙の投函（切手不要）、FAX、市役所・公民館窓口への提出

(7) 回収結果

1, 225件（有効数1, 212件 / 無効数13件）

(8) 本調査における集計・分析上の注意について

- ◆本調査では、回収した件数の内問1～5まで一つでも回答があったものを有効とし、全ての問いに無回答であったものを無効としています。これにより、回答者の属性については有効回答者数を「全体」と表記しています。
- ◆単一回答である回答者の属性について、構成比（%）は小数点第2位以下を四捨五入しており、その合計は100%になっていない場合があります。
- ◆問1～4については複数回答を可としており、回答の個数が回答者数を超える場合があります。
- ◆問5については自由記述による回答としています。

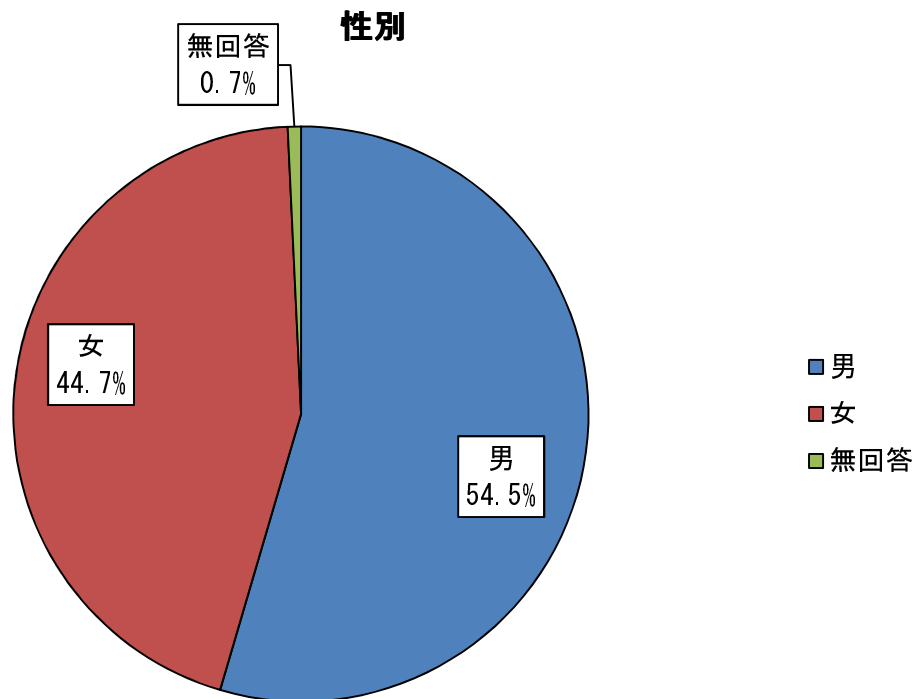
2. 調査結果

(1) 回答者の属性

(ア) 性別

回答者の性別は、「男性」が 54.5%、「女性」が 44.7%となっており、ほぼ半々となっています。

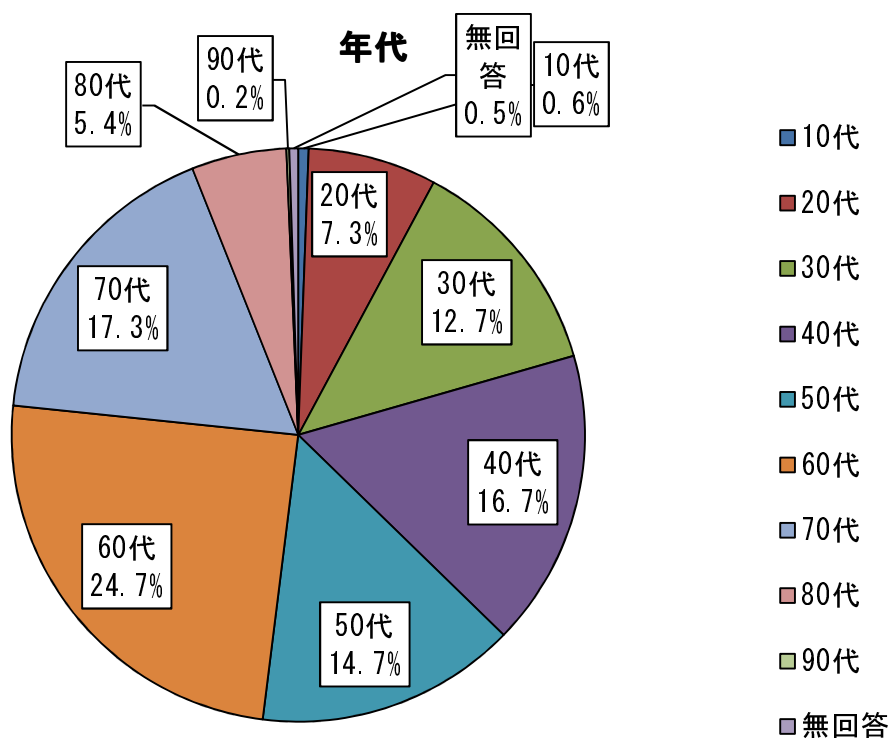
項目	男	女	無回答	全体
数量	661 人	542 人	9 人	1,212 人



(イ) 年齢

回答者の年齢は、「60代」が24.7%と最も多く、次いで「70代」が17.3%、「50代」が14.7%となっています。「80代」「90代」を含めた60代以上の割合は47.6%となっており、全体の約半数を占めています。

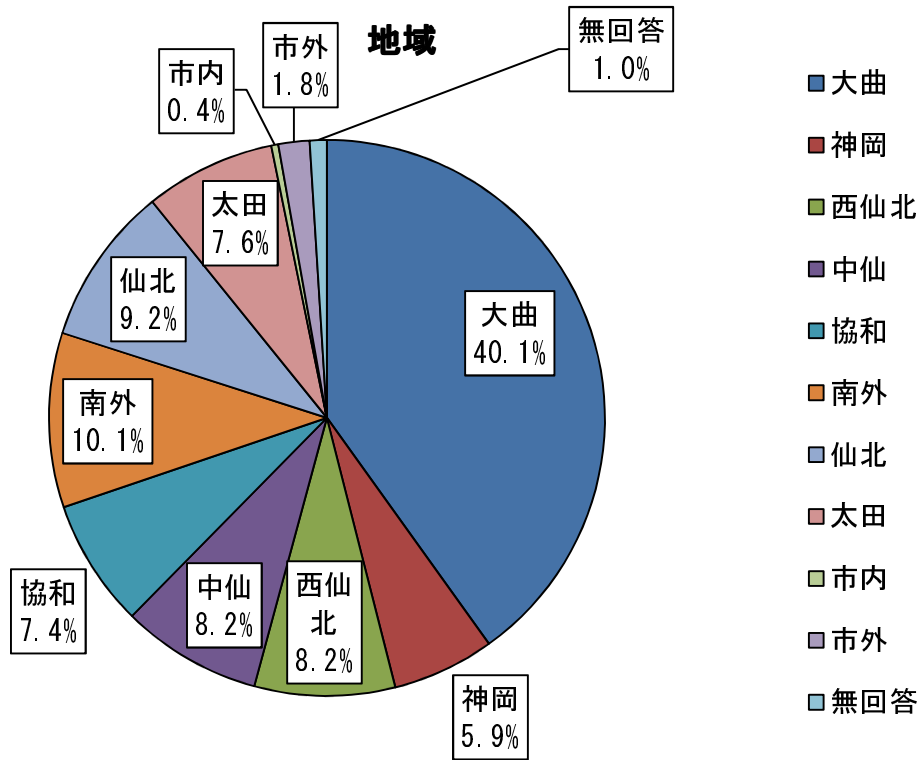
項目	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	無回答	全体
数量	7人	88人	154人	203人	178人	299人	210人	65人	2人	6人	1,212人



(ウ) 居住地域

回答者の居住地域は、「大曲」が40.1%と最も多く、次いで「南外」が10.1%、「仙北」が9.2%となっています。

項目	大曲	神岡	西仙北	中仙	協和	南外	仙北	太田	市内	市外	無回答	全体
数量	486人	72人	99人	99人	90人	123人	112人	92人	5人	22人	12人	1,212人



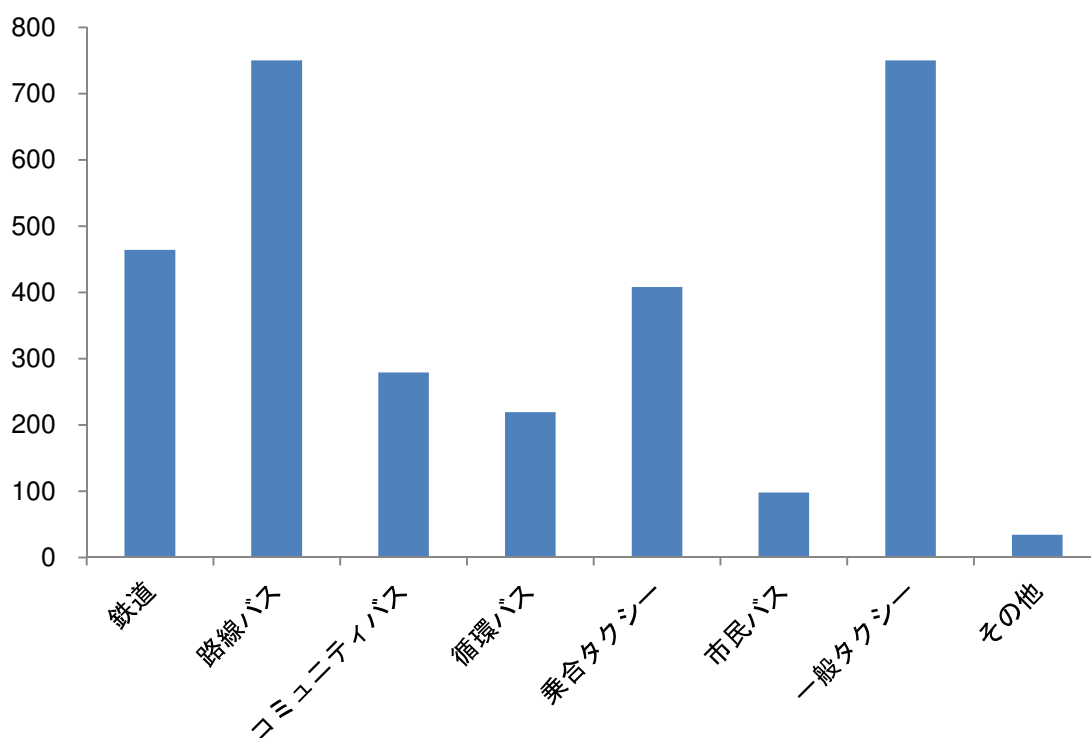
(2) 問1～問5における選択肢別の回答

(ア) 問1（身近な交通システムの種類）

住んでいる地域にある交通システムについて、「路線バス」「一般タクシー」と答えた方が特に多く、どちらも750件となっています。次いで順に、「鉄道」が464件、「乗合タクシー」が408件、「コミュニティバス」が279件、「循環バス」が219件となっています。

また、地域別による回答件数と、「その他」として記述のあった主な項目は次のとおりとなっています。

項目	鉄道	路線バス	コミュニティバス	循環バス	乗合タクシー	市民バス	一般タクシー	その他	全体
数量	464	750	279	219	408	98	750	34	3,002



■ 地域別による身近な交通システムの種類

地域	鉄道	路線バス	コミュニティバス	循環バス	乗合タクシー	市民バス	一般タクシー	その他
大曲	236	356	85	205	127	30	360	10
神岡	55	49	26	0	32	0	60	0
西仙北	51	39	26	1	56	18	64	0
中仙	50	54	3	0	45	1	56	3
協和	49	81	3	0	9	0	57	2
南外	1	46	59	2	44	44	43	10
仙北	2	52	17	2	42	0	44	6
太田	2	51	48	2	44	2	36	2
その他	18	22	12	7	9	3	30	1

■ 「その他」として記述のあった主な項目

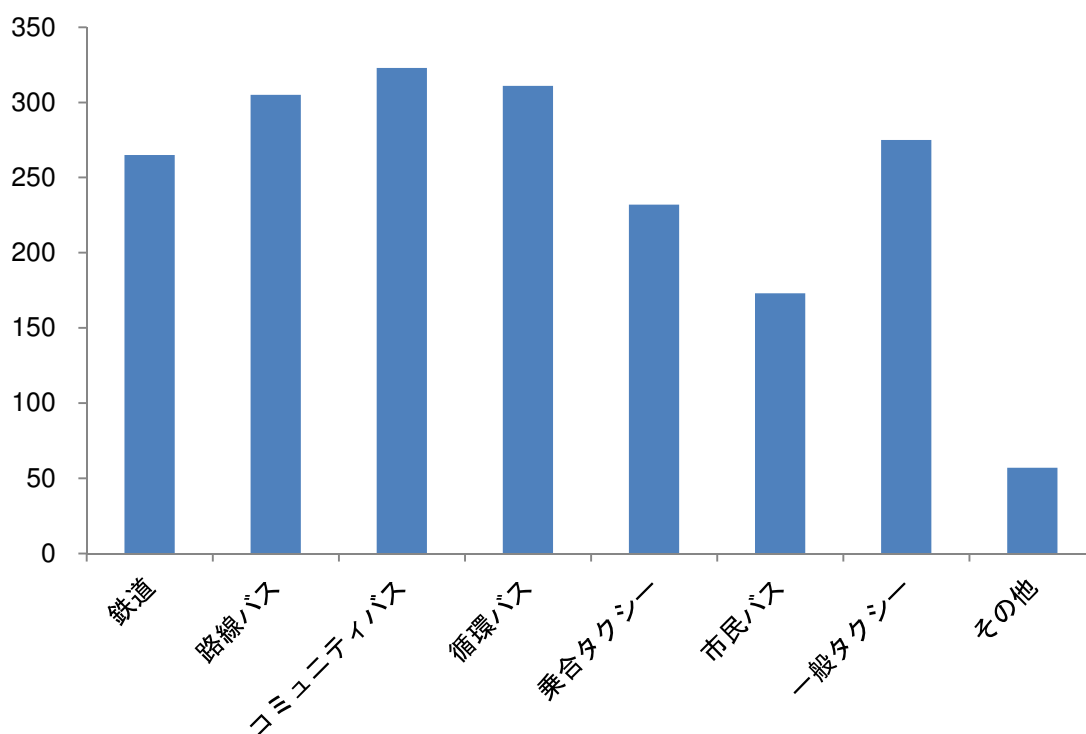
地域	記述内容
中仙	乗合バス
協和	自家用車

(イ) 問2 (利用したいと思う交通システムの種類)

どのような交通システムがあれば利用したいかについて、「コミュニティバス」と答えた方が最も多く 323 件となっています。次いで順に、「循環バス」が 311 件、「路線バス」が 305 件となっており、乗合バスによる運送システムが上位 3 位までを占めています。これに、「一般タクシー」が 275 件、「鉄道」が 265 件、「乗合タクシー」が 232 件と続いています。

また、地域別による回答件数と、「その他」として記述のあった主な項目は次のとおりとなっています。

項目	鉄道	路線バス	コミュニティバス	循環バス	乗合タクシー	市民バス	一般タクシー	その他	全体
数量	265	305	323	311	232	173	275	57	1,941



■ 地域別による利用したいと思う交通システムの種類

地域	鉄道	路線バス	コミュニティバス	循環バス	乗合タクシー	市民バス	一般タクシー	その他
大曲	128	136	116	164	79	69	134	20
神岡	19	19	28	14	12	7	19	8
西仙北	27	24	30	20	15	12	21	3
中仙	20	27	28	19	23	20	19	2
協和	19	27	31	21	25	19	16	3
南外	8	17	37	20	31	18	22	10
仙北	15	22	28	28	25	15	19	3
太田	16	19	19	14	19	9	17	3
その他	13	14	6	11	3	4	8	5

■ 「その他」として記述のあった主な項目

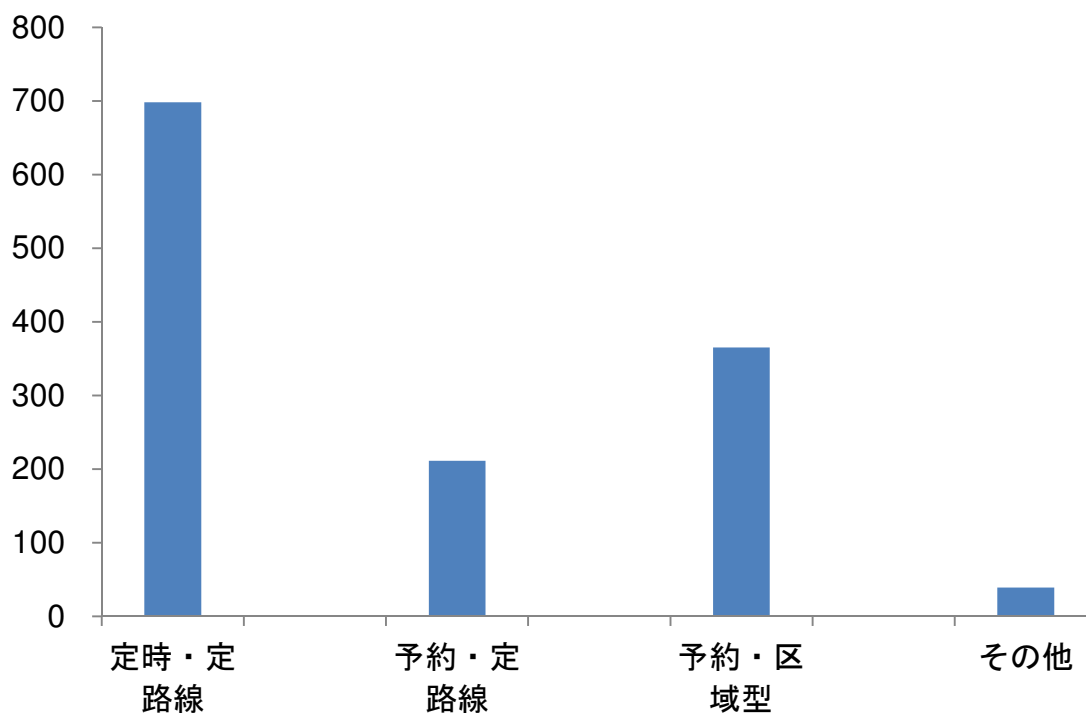
地域	記述内容
大曲	シェアカー
大曲	自宅送迎する
大曲	自動運転タクシー
大曲	新幹線、地下鉄
大曲	地域運営組織による生活交通運行
大曲	地下鉄
大曲	モノレール
大曲	ライトレール(富山市)
大曲	料金割安だと利用したい
大曲	「るーぷる仙台」や「盛岡でんでんむし」のような格安で主要スポットをまわる若者が乗りやすいバス
大曲	路面電車、セグウェイ、エアカー、ドローン、軌道エレベータ、動く歩道、地上モノレール
神岡	厚生医まで1,000円ぐらいで行けたらと思います
神岡	大曲市内へ行けて病院とか買物ができるような循環バスや乗合タクシー
神岡	商業施設へのシャトルバス(ex. イオン、イーストモール等)
神岡	乗合タクシーの時間を自由に決められるもの
神岡	もっと本数・日数があれば尚良い
神岡	ライドシェアリング
協和	代行
南外	子どもの送迎
南外	自家用車
南外	自宅前～乗合タクシー
南外	自動運転バス、タクシー
太田	大曲へ行ける乗合タクシー
太田	フルデマンド
市外	中心市街地だけでない循環バス

(ウ) 問3 (望ましいと思う公共交通のあり方)

どのような公共交通のあり方が望ましいと思うかについては、路線バスやコミュニティバスをはじめとする「決められた時間に決められた道を走る」(定時・定路線)を選んだ方が最も多く、698件となっています。次いで一般タクシーが主なものである「予約があるとき、自宅から目的地まで運行する」(予約・区域型)が365件、乗合タクシーなどの「予約があるとき、決められた道を走る」(予約・定路線)が211件となっています。

また、地域別による回答件数と、「その他」として記述のあった主な項目は次のとおりとなっています。

項目	定時・定路線	予約・定路線	予約・区域型	その他	全体
数量	698	211	365	39	1,313



■地域別による望ましいと思う公共交通のあり方

地域	定時・定路線	予約・定路線	予約・区域型	その他
大曲	299	64	154	18
神岡	39	7	20	4
西仙北	56	23	26	5
中仙	59	22	28	3
協和	56	21	27	1
南外	63	28	36	1
仙北	57	23	32	3
太田	44	19	36	3
その他	25	4	6	1

■「その他」として記述のあった主な項目

地域	記述内容
大曲	料金割安が望ましい。
大曲	時間を気にせず気軽に乗れる。
大曲	バスは利用が少ないので、無くてもいいと思う。スカスカのバスを多く見る
大曲	ドーナツ状(蚊取り線香状)またはその逆のルートで終着が駅になるような循環バス
大曲	自宅の前にとまる。脚が不自由なので。
大曲	路線バスはあるが停留所が遠い。
大曲	ネットにあるわかりやすり利用方法のある公共交通。
大曲	乗合タクシーでも自宅から目的地まで。タクシーは高いので。
大曲	シャトルバス。
大曲	ボランティアタクシー。
大曲	シェアカー。
大曲	決められた時間に好きな場所まで行ってくれる。
大曲	土日のみ運行するシャトルバス(駅～イオンなど)。
大曲	ライトレール(富山市)。
神岡	各地区の公共交通機関(図書館、体育館など)を巡回してくれれば良い。
神岡	格安で自宅から目的地まで運行する。
神岡	乗換をしなくても目的地に到着する。
西仙北	地域援助交通。
西仙北	路線バス、コミュニティバスを利用して電車の乗車時間と合うように運用してほしい。
中仙	自宅から決められた道を走る乗合タクシー(病院と買い物に行く)。
協和	通勤、通学、受診先に間に合う時間帯で走る。
南外	自家用車。
仙北	子供、小中高専用無料バス。
仙北	バス停まで遠く移動不便。
仙北	利用する目的、目的地によって選択できる公共交通。
太田	予約なしで利用したい時に乗れる安いタクシー。
太田	料金助成してほしい。

(エ) 問4 (希望する移動範囲)

公共交通を利用する場合、どこから(始点)どこまで(終点)乗りたいかについては、「南外から大曲まで」を選択した回答が最も多く83件となっています。次いで「仙北から大曲まで」が74件、「西仙北から大曲まで」が73件となっています。各地域から終点として大曲を選択した回答が多数を占めています。

また、市内の地域を始点とする選択肢の中でも、終点として市外を選択している回答も多く、上位10位以内に3地域が入っています。(「大曲から市外まで」「中仙から市外まで」「協和から市外まで」)

なお、地域内における移動を希望する回答としては「大曲」が最も多く、291件となっています。

地域間および地域内の移動に関する回答の個数は、次の順位のとおりとなっています。

■地域間・地域内の移動に関する回答

◎地域間の移動に関する回答

順位	組合せ	個数
1	南外-大曲	83
2	仙北-大曲	74
3	西仙北-大曲	73
4	太田-大曲	70
5	中仙-大曲	64
6	神岡-大曲	55
7	大曲-市外	42
8	協和-大曲	40
9	中仙-市外	27
10	協和-市外	25
11	大曲-その他	25
12	大曲-太田	19
13	大曲-仙北	17
14	太田-市外	15
15	大曲-神岡	13
16	南外-神岡	13
17	協和-西仙北	10
18	大曲-西仙北	10
19	大曲-南外	10
20	太田-中仙	9

◎地域内の移動に関する回答

順位	地域名	個数
1	大曲	291
2	西仙北	36
3	市外	33
4	仙北	33
5	協和	32
6	全域	28
7	中仙	27
8	神岡	18
9	太田	17
10	その他	14
11	南外	12

(オ) 問5 (自由意見)

公共交通の利用促進と持続に必要だと思う取り組みに関する自由記述意見については、674件の回答数となっており、全体の半数以上の方々から回答をいただいています。全体および各地域の主な意見は、次のとおりとなっています。

全 体

◎鉄道・駅舎

- ①市外市町村を結ぶ鉄道については、現在ある駅舎を維持する取り組みが必要と思う。市が主体となり実施している交通弱者に対する取組については、対象者を絞り込む必要がある。【40代／男性／西仙北】
- ②運賃がもう少し、一律とか、大きな区分とか10円単位をなくすとかだと、バスに乗りやすくなると思う。子供がいて、きっぱりした小銭がないとなかなか乗りにくい。電車も全部のドアが開くようになればいい。押しボタン式でいいので。タクシーももう少し安ければありがたい。【30代／女性／大曲】

◎路線バス

- ①人口規模に見合った公共交通を残す取り組みが必要。誰も乗っていないような路線バスなどは、廃線にすべきだと思います。【40代／男性／大曲】

◎コミュニティバス

- ①当地域は路線バスが廃止となり乗合タクシーを利用出来るようになっているが、交通手段としては、利用しにくく、仙北市のようにコミュニティバスを1日2回程度運行し、地域が過疎化しないよう検討してほしい（公共施設やスポーツ施設等の多い）【60代／女性／不明】

◎循環バス

- ①大曲駅の循環バスは必須。次世代は超高齢化社会で定期検診に利用する方が

多くなると予想される。医者や市役所を拠点に地域内を走る市民バスが必要と思う。しかし空車だと意味がないので、乗合タクシーで様子を見て人数多くなってきたらバスを考える。【40代／男性／太田】

◎乗合タクシー

①高齢になると運転免許を返還しなければならないので、乗合タクシーがあると便利です。老人になると、体が不自由になるので、路線バスのバス停まで行くのが困難です。民間タクシーは、料金がなくて年金暮らしには大変です。【60代／女性／大曲】

②乗合タクシーの方式でより多くの地域をカバーしてくれれば良いかなと思っています。【70代／男性／大曲】

◎一般タクシー

①高齢者で免許のない人を対象に少しでも安いタクシー券などがあれば気軽に買い物へ行けると思います（病院等にも）【70代／女性／大曲】

②バスよりタクシーの方が利用し易いと想います。目的地付近に連れて行ってくれないと、特に冬は大変。【50代／女性／大曲】

③自宅まで送迎するドアツードアの交通が絶対に必要。バスや乗合タクシーをやめて、タクシー利用助成を行う方法でもよい（65歳以上は半額助成等）タクシー利用が増えれば、商店や中小企業も潤い、地域経済の活性化につながる。【30代／男性／大曲】

◎NPO・共助組織等

①地域運営組織による生活交通運行。【30代／男性／大曲】

②高齢化社会を踏まえ、地区の皆がお互いを思いやる風潮を認識する事が必要だと思っています。当然その地区ごとに要望は異なるので、地区内に外出たすけ合いシステムを設けて、細かいサービスができると思いますが、法的な規則（白タク行為、安全の補償制）はわかりませんが、他県の導入をマスコミで見たので検討調査してほしいと思います。【60代／女性／大曲】

- ③「雪まる隊」のように、乗合タクシー用のボランティア（NPO）を組織し、お年寄りの需要に「ドア to ドア」で答える。【60代／男性／大曲】
- ④地域で積極的に利用を呼びかける事。【60代／男性／大曲】
- ⑤人口が減少していく中、市を網羅する地域公共交通の構築は困難であると思う。旧市町村を拠点として残すならば、その拠点をつなぐ交通を市が保障し、そこから離れた地域については地域住民の力を借りて運営できるような仕組みづくり等があると良いのではないかと思います。【40代／女性／大曲】
- ⑥高齢化等により、運転免許の自主返納はこれから多くなってくると思うので、交通弱者に対する様々な対応は必要と思う。このような状況に対応するためビジネス化して雇用の拡大に繋げてはいかがかと考える。【40代／男性／大曲】

◎最新技術等

- ①広域化・無料化・自動運転化。新技術を先んじて導入する。小型化して大量に路線を増やして運行する。どこでも自由に乗り降りできるようにする。【30代／男性／大曲】
- ②公共交通をゲーム（アプリ）にする。乗車回数に応じてキャラクターのレベルアップなど。リアル景品（ピンバッジなど）も用意して、大人も子供も楽しめるようにする。【40代／男性／大曲】
- ③若い人や自動車を利用する人も公共交通を利用したいと思えるような取り組み。アニメキャラなどのタイアップや、スタンプラリーとか、全てスタンプ集めた人には、特典ありとか。【20代／女性／大曲】
- ④インターネットのSNSを利用したオンデマンド型の交通機関の取組を進めてはどうか。（例えば、スマホのアプリを利用して自家用車の相乗りを可能とするなど、可能な人が交通サービスの提供者となれるように現行の法律や制限を改正する）。これまでも、様々な公共交通の実証実験、運行が行われているし、取組をしてこなかったわけではないので、高齢者にも障がい者にも子どもにもわかりやすく説明し、利用についての理解を深めてもらう場を提供することにより、利用者側のバリアをなくす取組が必要だとおもう。【40代／女性／大曲】

- ⑤エコカーや自動運転など長い目でみると有効な取り組み。【40代／男性／大曲】
- ⑥自動運転の路線バス、タクシーの普及で、車両価格を下げる。人件費カットで利用料金を下げる。【50代／男性／大曲】
- ⑦電子マネーが使える（電車、バス、タクシー）、予約制のタクシーはネットで予約できる【30代／女性／西仙北】

◎観光・イベント

- ①イベントがある時、会場までのシャトルバスを運行する。高校野球、500歳野球などの応援に行きたくても行けない。タクシーでないと行けない観光地がたくさんある。路線を増やし、本数を増やして、便利すぎるくらいの状態にする。【70代／男性／大曲】

◎免許返納

- ①高齢者の免許返納が苦にならないような特典を考えていくべきだと思います。（公共交通運賃の割引等）【30代／女性／大曲】
- ②免許を返納しました。一時的な割引だけでなく、継続が欲しいです。【80代／女性／大曲】

◎その他

- ①今後、長期的に人口が減っていく（需要の減）秋田100万人が1か所に集まれば都市並みの公共交通の整備も可能だが、現実的ではない。となれば、需要があったからこそ、整備されても公共交通が規模の縮小を迫られるのは当然で、悲観することではない。むしろ、“残す”ということ自体を住民に問いかけ、考えるきっかけを与えていくことが、今求められる気がする。【20代／男性／大曲】
- ②コストがかかりすぎるので、移動販売等に切り替えていくべき（訪問）【30代／男性／大曲】

- ③利用率が低いと廃止せざるを得ないので、マイカーの代わりに通勤等で利用してもらい働きかけを行う。【40代／男性／神岡】
- ④自動車運転免許返納者の無料化（回数限定）※たとえば年間50枚（回）【60代／男性／協和】

大曲地域

◎路線バス

- ①路線バスの運行回数が最近極端に少なくなり不便を感じている。特に土・日・祭日は全休になっており、大変困っている。これを補う意味で乗合タクシーの併用は考えられませんか。【80代／男性／大曲】
- ②現在利用されている（羽後交通バス）バスを現在より小型化して現在の時間帯を20分又は30分時間帯として運行されたら、現在より乗車人員が多く、利用度が多いと思われます。小型化したバスを運行、小路にも入り運行されれば乗車率が多いと思われるから。【70代／男性／大曲】

◎コミュニティバス

- ①コミュニティバスを大川西根方面まで延長して頂き、市内のスーパーまで買い物ができるようにしてもらいたい。曜日を決めて大曲イオンまで行けるようにしたらいい。又、市内のイベントがある時も運行してもらいたい。【70代／男性／大曲】
- ②人口の多い町内経由のコミュニティバス。大花、福田、幸町等【60代／男性／大曲】
- ③当住吉地区にはバス乗降場所がなく、市内外の目的地へは自家用車かタクシー（駅からはJR利用）の利用が主となっています。バス乗降場所を増やし、コミュニティバス運行回数も増やす。さらにはJR駅、バスターミナル、大型ショッピングセンター、病院、公共施設（ペアーレ、ハピネス等）巡回コースの増設も望ましい。【60代／男性／大曲】

◎循環バス

- ①各地域から大曲を行き来するコミュニティバスの運行本数を増やし、とりあえず街で買物、通院など主要な用事を不便なく済ませることができるようになってほしい。【50代／女性／大曲】
- ②循環バス中心市街だけでなく、もっとこまかく走らせて下さい。子供、大人、学生、だれでも必要としてます。【50代／女性／大曲】
- ③循環バスの路線延長についてお願いしたい。大曲駅東地域も一つの街を形成しつつあり東口から西口へ、西口から東口へ。【60代／男性／大曲】
- ④高齢者のドライバーに免許証の返却を決心させるためにも路線バスのコースじゃない地域に手厚い、細かい配慮が必要。循環バスと路線バスはコースの多くが重なったり、近い。【60代／女性／大曲】
- ⑤車もありません。自動車も乗れません。大花町バスに止まってほしいです。乗合タクシー料金わかりやすくしてもらいたい。バスイーストモール帰りの乗り場、道路向かい側は渡れません。バス使いやすくして下さい。【70代／女性／大曲】
- ⑥運転免許を持たない老人の為にいまある循環バスを福見町丸子町を通過でちらまわりも一時間一本通してもらえればありがたい。路線バスは時間があきすぎ。料金は100円にすべき。【80代／女性／大曲】
- ⑦循環バスを1時間おきに走らせて欲しい。(7:00~10:00と16:00~19:00)行きと帰り。【70代／女性／大曲】
- ⑧便利で料金が安いことが望ましい。循環バスの始発に7時台があれば、駅や病院に行きやすいのではないのでしょうか。【70代／女性／大曲】
- ⑨小貫地区は路線バスの川目バス停まで徒歩20分以上。イオンモールへも徒歩20分以上かかります。日常の買い物、通院等、特に冬期間は難儀している人がいます。循環バスがこもればの杜で戻ることなく、小貫まで来てほしいとずっと思っています。【60代／女性／大曲】

⑩大曲駅口（大花町、幸町、福田町）地域には公共交通がありません。つつどん、たまちゃんルート以外のルートも考えてもらいたい。いつまでも公共交通になんとかしてもらえると書いていないのでボランティア（共助）で乗せていこうかと声かけあえる友人やご近所さんがいればいいなと思います。【60代／女性／大曲】

⑪100円循環バス（シニア向け）【70代／男性／大曲】

⑫自宅からバス停までが遠く、利用出来ない人もいる。一般タクシーが料金が高く、なかなか利用するのは困難。市内は200円バスがあり、近くの方は利用出来るが問題なのは市街の人達である。改善が必要ではないか。【50代／女性／大曲】

◎乗合タクシー

①藤木地域から乗合タクシーで大曲の厚生医療センター等には行けるが、大曲南地域の角間川の医院には行けないと困っている人がいます。近くのかかりつけ医院へも乗合タクシーで行けるようにしてほしいと思います。又、JR飯詰駅は大曲市内ではありませんが、一番近い交通です。行けるようにしてほしいです。広域での取組を望みます。美郷町の医院（六郷）にかかっている方もいます。それも含めて。【50代／女性／大曲】

②乗合タクシーが始まり良かったと思う反面、決められた場所まで歩いて行くのに天候より大変な事もあると思えます。足の悪い人などは出来れば自宅前に来ていただけると助かるなと思います。【60代／女性／大曲】

◎一般タクシー

①当地区は、花館地区に属しておりますが、旧大曲市街地に近く、路線バスや鉄道の利用はできないのでできればタクシーの割引サービスなどの制度を適用してほしい。【70代／男性／大曲】

◎経路・ルート

①大曲駅東口地域への開発が進んでおり、大曲駅東口で乗り降り出来るよう

な体制を検討していただきたい（特に医療機関）【50代／男性／大曲】

- ②運転免許返納後、銀行、郵便局、病院、内小友J A等に行く際、気軽に頼める乗り物があれば助かる。あまり料金が高いと困るので、なるべく安く安全に運べるものがあると思う。行きたい時にいつでも利用できるとうれしいし、待ち時間が少ないのが希望だ。【70代／女性／大曲】

◎利用料金・運賃

- ①私は今、自家用車をつかっていますが、車がないと、特に大曲市内の病院に行くとなると家の前から、病院までの交通の足となる、出来るだけ安い乗物がほしいと思っています。【70代／男性／大曲】
- ②利用者を増やすために例えば通勤や通院に別途補助することも有効か（料金の引き下げは現行と同じでインパクトが少ない気がする。補助の方法は、回数券方式も考えられる）【60代／男性／大曲】

◎時間・便数

- ①通勤や通学、通院などの多い時間帯に運行数を増やすなど利便性の高さが必要だと思う。【30代／女性／大曲】
- ②ドアツードアは最も良いが、現在のバスの本数を増やし、いつでも時間を気にせず外出ができること。【50代／女性／大曲】

◎車両

- ①大型、中型等のバスでなく、小型（10人位の乗車）バスで運用できるもの。運賃も割安であればいいなと思う。大型、中型等では維持費も大変と思う。【60代／男性／大曲】
- ②車体を小さくして本数を増やす。バス停など利用者が座ったり雨がしのげる工夫をする。現在のバス停の中間点を新たに作りAコース、Bコース等選べるようにする。【50代／女性／大曲】

◎停留所・待合室等

- ①駅やバスターミナルと自宅や勤務地の距離が遠い場合、利用が進まないと思われる。パークアンドライドなど、公共交通の拠点までの交通手段も含めた取り組みが必要だと思います。【30代／男性／大曲】
- ②市と民間との協力の中で利用者が利用（経費）負担の軽減を図る。◎大変難しい課題であるが、行政の負担を考慮し、四季特に冬期間、利用者待合場所寒さ対策等に対応できるもの。地域によっても異なる（広域地域）を考えるすべてが満足して利用することは非常にきびしいものがあると思う。【60代／男性／大曲】

◎NPO・共助組織等

- ①NPOなど民間の取り組みの他に、地域住民同士で支え合う仕組みづくり（無償ではなく、ガソリン等は行政で助成するなど）。バス停で待っている間、冬期間には特に高齢者は大変なので、屋根つきのイスがあればいいと思う。【30代／女性／大曲】
- ②病院に行くことが多いので、集落に1台、家をまわって送迎してくれる人がいるといい。【60代／男性／大曲】
- ③各自治会まではいかなくてもある程度集合した自治会の一定の場所へ民間委託をし、いつでも気軽に利用できることが望ましい。（退職して家に常時いる60～65才とかの運転手をやとう）【40代／女性／大曲】

◎買物支援

- ①ニーズに合わせたバスの運行。例えば、バザール⇔バスターミナル、ビフレ⇔バスターミナル等、現在、イオンやイーストモール⇔バスターミナルで運行しているような新規路線の開拓が必要かと思います。高齢者が増加し、運転免許を返納する人も見込まれる中、返納するに値する公共交通であってほしい。【40代／男性／大曲】
- ②生活していく上で、買い物が一番大切かと感じます。スーパーまでの直行便があれば助かると思います。※スーパー発着便。【40代／女性／大曲】

◎ドアツードア・自宅送迎

- ①運転が出来なくなった時（足腰が弱る、認知力が下がる）バス停まで歩く、立って待っている、着いてからまた歩いて買物、受診などは無理だと思う。予約→自宅まで→目的地→迎え→自宅までが望ましい。地域的にも同居家族がいると、頼っている高齢者が多い。働いている人もほとんどで、受診先でも長い時間待っている。人も見かける。出来るだけ低価格で利用出来ればありがたい。【60代／男性／大曲】
- ②今後益々高齢化が進み高齢者のみの世帯が増加した場合は、自宅から目的地までドアツードアの交通機関のニーズが高まるのではないかと思います。人口減少や高齢化の進展を考えるとデマンド型交通の内容を見直し市民が使いやすい形にしていくのが現実的では。【50代／女性／大曲】

◎高齢者・高齢化

- ①曲陽地区（東大曲小学校区）には全く公共交通がなく、大曲中心部とつなぐ一番近い交通手段はイオン・イーストモール線です。現在は通院・買い物など、近所などの協力で成り立っていますが、今後を考えると心配です。小さな集落が点在しており、高齢化も進んでいることから、他の地域と比較しても公平で安心してくらすことができる環境を整備していただきますようお願い致します。【40代／女性／大曲】

神岡地域

◎コミュニティバス

- ①コミュニティバスは、朝から夕方まで本数は少ないが利用でき安いので良い（200円とか300円）残すべき。・乗合タクシーは最終便が13時台で不便。診療所に行き、マックスバリュで買物（昼ご飯など）すると帰りの時間に間に合わないと思う。・免許返納したらもっと返納した世帯の人を助けるような公共交通であるべきではないか。【30代／女性／神岡】

◎乗合タクシー

- ①現在の地域内だけの路線である乗合タクシーは、大曲にある医療機関には行かないので、不便である。大曲まで行く路線があると利用しやすいと思う。【50代／男性／神岡】
- ②乗り合いタクシーは今のところ神岡地域内の運行だが、大曲地域まで延ばすことにより、利用が増えるのではないかと思う。【30代／女性／神岡】
- ③高齢化が進み交通弱者が増える現状からより便利な乗り合いタクシーを存続させてほしい。【50代／男性／神岡】
- ④神宮寺止まりで大曲市内に行かないので不便という声がある。【60代／女性／神岡】
- ⑤乗り合いタクシーでも自宅から目的地まで運行できるしくみが良いと思う。【50代／女性／神岡】

◎時間・便数

- ①本数・回数を多くして利便性を図る。その為には事業者に対する補助が必要と思うが、市費で負担しても市民の為の支出なので、異議はないと思う。【80代／男性／神岡】

◎NPO・共助組織等

- ①事業を市民が担えるように過疎地有償運送の導入・普及を進める。【40代／男性／神岡】

◎病院・通院

- ①免許返納とか病院通いの人がその地域だけでは用事が出来ないので、神岡としてはまず大曲地域内に、横付けで通えるような取り組みが必要だと思います。【60代／女性／神岡】

- ②これからますます高齢化が進むので、医療機関、大型スーパー等と地域を結ぶものがあつたらいいかと思います。【60代／女性／神岡】

◎その他

- ①実施主体が市の乗り物をもっと各地域の過疎地へお願いしたい。※アンケートの聞かれている意味が分からない。アンケートの質問の内容が分からない。【30代／女性／神岡】

西仙北地域

◎鉄道・駅舎

- ①高齢者の増加に伴い駅は階段があり利用しにくい。長い距離を徒歩移動は難しい、手押車の使用が多いのでバス停の数を増やすことや、手押車を乗せる工夫が必要。【60代／男性／西仙北】
- ②魅力ある待合スペースや駅前施設（飲食など）【40代／男性／西仙北】

◎コミュニティバス

- ①コミュニティバス、何かと大曲が中心に物事が決められているように思います。もう少し地域に目を向けて利用しやすいように、料金もこれからはもっと高齢化が進みますので、足の手段として大切な役目の交通だと思っています。【60代／女性／西仙北】
- ②西仙北地域はとても広く、路線、循環バスを除く公共交通がありますが、刈和野に住んでいても、この先、病院、買い物等へ不便となります。一般タクシーでも千円となるため、地域の均衡を保つとすれば、又、交通弱者の利便性を考えて乗り合いタクシーを配置し、ほとんど乗っていないコミュニティバスは廃止でもいいと思います。【50代／男性／西仙北】
- ③路線バスの時刻を JR 駅の時間につながるようにすれば、通学、通勤に利用者が増加すると思う。現在は駅に到着するのは列車が発車後になっている。乗

客が利用しやすくしてほしい。強首上野台区域にコミュニティバスを通してほしい。老世帯が多く日中運転できる人がいない方が多く買物・病院通いに不便である。【50代／女性／西仙北】

- ④自家用車を上回る利便性がなければ公共交通はだれも使わないと思われます。大曲のコミュニティバスのようなものが全市で必要かと思います。【40代／男性／西仙北】

◎乗合タクシー

- ①市民の全ての声に応えられますか。利用しやすい暮らしやすい交通に行政としてどれだけお金をかけることができますか。地域共助ということばがあります。乗り合いタクシーの地域版の応援はできないでしょうか。行政は白タクに当たらない制度を運輸省に働きかけるとか、独自の条例を整備するとか、これから長い期間を見据えるとすれば、地域との共助が必要とおもいます。【50代／男性／西仙北】

- ②土川地区は、買物病院は大曲地域に行っており、乗り換えなしで直接大曲へ行くことができるコミュニティバスがあれば、より利用者が多くなると思う。乗合タクシーでも、刈和野までなので、秋田市、大曲地区、神岡地区に行くためには、乗り換えする時間があまりにロスが多すぎる。【60代／女性／西仙北】

◎市民バス

- ①大沢郷地区内では路線バスが少なく、市民バスを利用しての通院がほとんどですが、高齢者の足腰の弱い人たちが病院から遠い所に降りて歩いて病院まで歩くということは、困難なことです。その声をしっかり受け止め高齢者へのいたわりのある公共交通を考えてほしいと思います。また、このアンケートの内容はバクゼンとした内容だと思います。次の世代に残すためのものならば、もっと具体的な内容のアンケートであってほしいです。【60代／女性／西仙北】

- ②市民バスや乗合タクシーの路線拡充と JR や路線バスの乗換の利便性 【40代／女性／西仙北】

◎NPO・共助組織等

- ①近所では地域のつながりで無償で高齢者を病院等に運送している方がいる。しかしながら、事故等があった場合などの責任問題が心配される。助け合いの心でやっていることなので、有償とすることには抵抗感があるかもしれないが、10年、20年後を見据え、助け合いの心とコミュニティビジネスを融合させた地域を維持する取り組みの啓蒙と制度化が必要と思う。【30代／男性／西仙北】

◎車両

- ①長距離でなく短距離。車椅子も乗れる乗り合いバス。【40代／女性／西仙北】
- ②人口規模にあわせて、交通網を見直す必要があると思う。難しいと思うが、人の住めるエリアを規制していく方向性が望ましい。【20代／男性／西仙北】
- ③自家用車の利用より、メリットがある「公共交通」。例えばコミュニティバスを5回利用すれば地域の商店で使える商品券になる等。【20代／男性／西仙北】

中仙地域

◎鉄道・駅舎

- ①JR田沢湖線の本数が増えると利用しやすくなる。【30代／男性／中仙】
- ②鉄道は楽しいし安いので好きですが利用者数と運行時間本数など採算の兼ね合いからますます不便になったり消えてしまったら淋しい。一般タクシーの料金がもう少し安ければ利用者が増えるかどうか。【70代／女性／中仙】

◎コミュニティバス

- ①形態の変更（現在、鉄道またはバス路線から外れた人々は自家用車を利用するしかない）各地域に拠点を設け、コミュニティバスで拠点に集約、拠点か

ら他地域の拠点の間は、鉄道又は路線バス（既存）を利用。【60代／男性／中仙】

◎乗合タクシー

- ①乗合タクシーへの補助も多くしていただきたい。ますます人口が減っていくので、土・日曜も乗合タクシーも出してもらいたい。へき地は取り残されっぱなしです。【80代／女性／中仙】
- ②予約なしでも利用できる循環バスがあれば便利。医療機関が大曲に集中している現状（特に小児科）……乗用車がなくても通院、通学、庁舎行き、イベント参加などできる様に。夜間、早朝でも利用できるタクシー。急病の時連絡できなくて困った。どこかの会社につながるシステムがあれば助かる。【70代／女性／中仙】
- ③乗合タクシーの停留所やコースを少し増やしてもらいたい。【60代／女性／中仙】
- ④地域の乗合タクシーよりは地区（各公民館）での運用が良いと思う。【70代／男性／中仙】

◎免許返納

- ①自動車運転免許返納してから大変交通が不便になりました。現在乗合タクシーを利用していますが、本数が少ないので困ります。帰りの車があればよいと思います。（通院）【80代／男性／中仙】

◎病院・通院

- ①私の地域には高齢者多く、交通手段にはとても困っています。ほとんどが病院に向かうために必要としています。乗り合いのタクシーはありますが、時間があわなくて長い時間病院に戻らなくてはならないので、とても疲れてしまうそうです。できればバスやタクシーを増やしていただきたいと思います。【50代／女性／中仙】

◎経路・ルート

- ①乗客がいなかったり、少なかったりするバス等を見てもったいない気がする。もう少し小さい車両がいいような気がする。車を運転できない人（高齢者や子ども）が行きたいようなコース設定にすればよいと思う。例：病院号、買物号 e t c。【20代／男性／中仙】
- ②免許を持っていない高齢者が買い物やお医者さんに行くための交通手段を考えてもらいたいと思います。私は乗合バスで角館に行っていますが大曲方面にも行ってほしいと思います。【70代／女性／中仙】

◎時間・便数

- ①もっと路線数を増やす。もっと便数を増やすと利便性は上がると思う。ただ、莫大な金もかかるし、そもそも利用する絶対数が少ない。現状、羽後交通に無駄な金を払っているだけ。費用対効果が悪い。どんな策を講じたところで、利用数は上がらないと思う。車社会が無くならない限り。逆に公共交通がどうなっていくことが望ましいと考えているのか、どのくらいの利用者がいれば取り組みをして成功したと考えているのか、現実を見て方策を講じているのか聞きたい。【40代／男性／中仙】
- ②車の運転者の高齢化が進み、免許を返納したくても交通の手段に不安を感じていると思う。せめて決められた時間に、病院や買物に行けるようにしてほしいと思います。【50代／男性／中仙】

◎利用料金・運賃

- ①高齢者の利用が多いと思いますので、定額利用料金が望ましい【60代／男性／中仙】
- ②私達世代の車を自由に使える者にとっては不要だが、子供達の登下校や高齢者の通院などに使えるものがあればよい。旧大曲市内だけでなく大仙市の外れの方をもっと視野に入れてほしい。民間の交通機関を使用するとかなり料金が高いので、そういう所にこそケアしてほしいと思います。【40代／女性／中仙】

協和地域

◎路線バス

- ①自分をもっと高齢になった時、一番困る問題だとは、と思いますが、最小限路線バス、一般タクシーは近所のお年寄りも利用されている様なので、新しい取り組みよりも私はこの二つがあればいいと思います（国鉄はもちろんですが）【60代／女性／協和】
- ②高齢になると階段の利用が大変になる。また乗合タクシー等では事前登録、申し込みに手間取るので路線バス等の利用をしたい。現在大曲秋田へのバスがないので、通院の不便さを感じている人がいる。週1回程度でも通院・買物バスの様なのがあったらいい（地区ごと等）【60代／女性／協和】
- ③同じ大仙市ですが、杉山田からは大曲バスターミナル行きのバスがありますが、協和地域は一度境までバスで行き、大曲へは鉄道にのりかえないといけなく不便です。【30代／女性／協和】
- ④老人だけの世帯が多くなり、車の運転の不安から免許を返納した時という移動手段を利用すればよいのか、不安である。近くには店もない病院もない集落が多く、バスに乗るとバス賃が高い、本数が少ないのが現状であり、もっと安いバスを料金や乗りやすいノンステップバスなど、高齢者目線からの取り組みを希望する。【50代／女性／協和】

◎コミュニティバス

- ①協和地域内の主要公共施設や病院、店舗、温泉を結んで、各地域から発着するコミュニティバスがあれば、安い乗車賃の定額としても利用が増えるので、存続できると思う。【40代／女性／協和】
- ②年々少子高齢化が進んでいます。そのため、通学者の減少と高齢により運転免許の返納で買い物や医療機関への移動手段に困っている人が多くなっています。従って、現状を踏まえ、コミュニティバスと乗合タクシーの組合せによる効率の良い運行が必要だと思います。乗合タクシーは高齢者が医療機関へ

向かう場合、事前に近所の人達と連絡し合い、時間を決めて頼むのも良いと思います。【不明代／女性／協和】

◎循環バス

①現在のバス料金が非常に高額なので、とても毎日外出のために利用はできない。秋田市の循環バスのように地区内主要スポットを巡回（病院、スーパー、コンビニ、郵便局）し定額 100 円にしてもらえると誰でも利用しやすく、地区の賑わい創出につながると思う。【40代／女性／協和】

◎経路・ルート

①境→淀川方面→雄和→空港→御所野（イオン）→経由の路線（中村から空港に行く道路）鉄道が不通の時の代替がないために【50代／男性／協和】

②高齢化も考え、医療機関前、お店前の停車も出来たら利用し易い。【60代／女性／協和】

◎利用料金・運賃

①第1に低料金でやる様をお願いします。週に1、2回出来れば本当に嬉しいです。【80代／女性／協和】

②便数は限られていても、そのバスに乗るために集落の人が集まって交流する場になればいいのではないか。家族で車を持っていても、あえてバスを選ぶような魅力があれば・・・【30代／男性／協和】

◎免許返納

①85歳の私は現在上記の所までは運転しています。でも老人。事故が多いとの事で肩身のせまい思いです。地域交通便が一日も早く良くなることをのぞんでいます。【80代／男性／協和】

◎その他

①特に淀川地区は秋田に出る人が多い。今回アンケートという形で市民の声を

聴いていただいたので、調査をただけではなく、その声をできるだけ実現できるようにしてほしい。新たな取り組みが実情にそぐわなければ、利用する人はいないと思うので、できるだけ実情に合った取り組みが必要だと思う。なかなか市民みんながいいようにはいかないと思いますが。【40代／女性／協和】

②読み切れない人が思ったより多いと思う。わかりやすいアンケートにしてほしい。【80代／女性／協和】

南外地域

◎路線バス

- ①路線バスは安価で利用しやすく不可欠な地域です、利用者が減っても、タクシーなどは高価で、交通弱者は困ります。大型でなくても、自由に町に行き来できる小型車とかの路線バスをお願いしたいです。【60代／女性／南外】
- ②路線バスの回数が年々少なくなっている。若い人は自動車の運転が出来るが老人になると、免許もなくなるし、バスの回数も増やしてほしい。【70代／女性／南外】

◎乗合タクシー

- ①乗合タクシーで自宅まで（予約制）お願いできればたすかります。乗合タクシーの待つ場所をもっと増やすなど高齢者は自宅から出る事さえむずかしいと思います。【50代／女性／南外】
- ②南外地域では乗合タクシーの充実が最も利用価値があると思う。【60代／男性／南外】
- ③路線バスは自宅からバス停まで遠いため、乗合タクシーで大曲地域まで行けるようにする。高齢者大曲（病院、買物）に行く場合神岡でコミュニティバスに乗り換えるのは大変。【60代／女性／南外】

- ④今はまだ必要としていないのでよく分かりませんが、今後のことを考えると、病院、買物に行くルートだけはなんらかのタクシーがあればありがたいと思う。料金もあまり高くなく、運転してくれる職員に感謝しながらお世話になりたいと思っている。【60代／女性／南外】
- ⑤ひとりに一台の車時代になっており、今後益々少子高齢化が進むものと想定されます。従って『バス』の用な大きな交通手段は必要なく、車椅子を付けた8人の利用の車を支所等に置き、電話要請により対応したらいかがでしょう。ただし、タクシー代わりに利用されないように、下記項目の制約をクリアした方々を出来るようにする。記 1、車や免許証のない人3人以上であること。2、病院の往復のみ利用のこと。3、緊急性のないこと（緊急性は救急車）4、一回の利用は1,000円。5、その他市民課が認めるもの。【70代／男性／南外】

◎経路・ルート

- ①南外から大曲までお願いします。【80代／女性／南外】
- ②定時定路線でも自分の希望の場所で停車してもらいたい。(例：郵便局、農協、高速バス停) 【70代／女性／南外】

◎利用料金・運賃

- ①半額にする。【60代／男性／南外】
- ②無料にする。【80代／女性／南外】

◎時間・便数

- ①最少本数でいいから午前2本、午後2本循環（定刻）バス／タクシーなり南外→神岡（乗車）利用又は大曲直送の足が必要だ。【70代／男性／南外】
- ②1日あたりの運行本数の最低ライン（午前・午後）2回は確保してほしい。フリー乗車でなくても、行き先を特定化、目的化しても良い。健康通院バス。(ex 厚生医療センター行、中通病院いきなど) 医師会、総合病院からも一部出資してもらおうなど。【30代／男性／南外】

③南外地域は市民バス、コミュニティバス、乗合タクシーがありますが、私が住んでいる荒沢には市民バスのみ運行となり、曜日が決まっているため利用したい曜日に利用できないという不便があると感じます。いつでも利用できるような公共交通づくりを願っています。例：民間に委託し、いつでも低料金で利用できる個人タクシー（バス・自動車）など【60代／女性／南外】

④利用時間帯の多い時間に集中的に運行したら良いのではないか。【70代／男性／南外】

◎高齢者・高齢化

①高齢のため免許を返納された方とか日中家族の支援がえられない高齢者とか、何かの事情で運転免許がないという少人数の方たちが主に公共交通を利用されていると思いますが、その少人数の人たちが気軽に安心して利用できる取り組みが必要かと思います。【60代／女性／南外】

仙北地域

◎コミュニティバス

①コミュニティバスと乗合タクシーを融合させたシステムを既存のコミュニティルートと乗合タクシールートに導入するとよい。予約制・ルート内の自由乗車。各地域を結ぶ。【50代／女性／仙北】

②今後に於いても自家用車の利用が多いと思う。従って日常の生活上では老人の交通機関利用がコミュニティバスが最も利用率が多いと思う。【80代／男性／仙北】

◎乗合タクシー

①乗合タクシーの深夜帯の利用（利用者証がなくても利用できるといった簡素化の取り組み（難しいとは思いますが）【20代／男性／仙北】

②集落か地域ごとに乗合タクシーをもうける。地域の人が運転して、それを市が運営する。【50代／女性／仙北】

③今運転できますが、足が悪い時はどうしても家まで来てもらう事になりますので、家まで来てもらえる乗合タクシーがあると助かると思います。【70代／女性／仙北】

◎経路・ルート

①水里から柵の湯方面の公共交通機関がほしい。【80代／男性／仙北】

◎時間・便数

①利用者が少ない＝即廃止とはしないでほしい。運行本数を増やすと、高齢の利用者は増えるのでは。高齢者の免許返納率も上がり、高齢者の事故の減少にも繋がる。よく高齢者から聴く言葉は、免許証を返納したいが移動手段の確保が困難という。タクシーは高い。バスは本数が少ないと。交通対策弱者対策に、費用対効果というものは求められないのではないだろうか。本数を増やし、PRし、3年～5年程度実施した上でようやく費用対効果が出てくるのではないだろうか。【40代／女性／仙北】

◎利用料金・運賃

①自分自身まだ車を運転しているが、いずれは返納の時がくると思う。そうなった時は自由（時間、地域性）になり、しかも料金が安いと利用しやすいと思う。年間パス制度などの導入もよいと思う。【60代／女性／仙北】

◎NPO・共助組織等

①行政の負担を少なくした定時定路線の運行。NPO等による地域内運行。【50代／男性／仙北】

②NPOなど、民間の運行が望ましい。【50代／男性／仙北】

太田地域

◎路線バス

- 現在は運行回数が少なく利用しにくい路線バスは、車両を小型化していいと思う。【70代／男性／太田】

◎コミュニティバス

- ①大曲～奥羽山荘間のバスが6便あります。その内3便でもいいので、今泉（県道）を通ってもらいたいです。路線が廃止になる前とは違い、今は高齢化してバスを利用する人が歩いて長信田まで行って乗っている人が増えています。県道を通ってくれば便利だし、歩いて行くのが大変なので助かります。【80代／女性／太田】
- ②乗合タクシー、コミュニティバスの停留所まで歩くのが大変なのでこの事をクリア出来る様であれば利用者も増えると思います。【60代／男性／太田】

◎乗合タクシー

- ①現在の乗合タクシーは決められた乗降場所から乗車することになっているが、高齢者や体の不自由な方が乗降場所まで歩いて行かなければならないので、高齢化が進行する中で、乗降場所まで歩いて行く必要のない、予約者の玄関から玄関まで送迎可能な「フルデマンド方式」による乗合タクシーが必要と思う。【60代／男性／太田】
- ②今あるシステムでは決まった場所からしか乗降できず高齢者は利用しにくいという声を聞きました。自宅がすぐそこなのに通り過ぎた場所で降りなくてはならないとのこと。利用する方の希望に応じてくれるような取り組みが必要。【50代／女性／太田】
- ③足が痛いためタクシー乗り場まで歩くのが困難なために、出来れば家の前からの乗合が出来れば大変助かります。扇畑から乗る人は二人しかいません。【70代／女性／太田】

◎一般タクシー

- ①一般タクシーのように利用したい。このタクシー代に補助を出して安く利用したい。【70代／男性／太田】
- ②タクシーのように、時間的制約もなく、目的地まで安く行けると利用しやすいのではないかと思います。【40代／女性／太田】

◎時間・便数

- ①予約するより、1時間に1本走っている方が予定を立てやすい。小さな車でいいので決まった時間に外観が楽しくなるような10人乗りくらいのワゴン車が走ってくれたらと思う。【50代／男性／太田】

◎経費・財政

- ①市の補助金も限度があるため、地域内で必要な部分の話し合いをしっかりと、利用人数の把握とその内容を示し、存続・廃止、利用負担など、税金投入の限界を示し、住民の理解が必要。次世代へ残すためには直営もあるかもしれない。【50代／男性／太田】

◎その他

- ①子ども達は、ほとんどが自家用車での移動なので、バスや電車などへ移動する機会をつくってあげることが大切だと思います。【40代／男性／太田】
- ②毎月の交通路（バス・タクシー）情報提供。【60代／男性／太田】
- ③公共交通用のスタンプカードを作ったまったら行くところまで無料など。【10代／女性／太田】
- ④路線のPR。魅力発信。小中学校等の路線活用。（行事、体験etc）【50代／男性／太田】
- ⑤指定地域（地区）への自家用車利用の制限（例えば、大曲地域の中心部（大

曲駅周辺から市役所にかけて)へ土日祝日は他地域からの自家用車乗り入れを制限するなどの取り組みが必要。ヨーロッパなどでは環境問題として取り組んでいる。【40代／男性／太田】

3. 資料（調査票）

＼ 新たな交通施策づくりにあなたの「声」を生かします /

地域公共交通に関するアンケート調査を実施します

市は、これまで住みやすいまちを築くため、路線バスや乗合タクシーを走らせるなど、市民の皆さんの足の確保に努めてきました。しかし、少子高齢化や人口減少などにより利用者が減る一方で、地域公共交通への要望は高まり、新たな交通のあり方が求められています。

このような状況を受け、市民の皆さんの「**利用しやすさ**」「**暮らしやすさ**」を重視した交通の仕組みを検討するため、市民の皆さんを対象にアンケート調査を実施します。郵便やファクス、市役所窓口への直接提出でどなたでも回答することができます。ぜひ皆さんの意見をお聞かせください。

【問い合わせ】 まちづくり課 ☎0187-63-1111 内線227

回答方法（5ページの回答用紙を使用してください）

- ① 5ページの回答用紙に下の質問に対する回答の番号を選び、記入してください。
 - ② キリトリ線に沿って切り取り、「のりしろ」を貼り合わせて封筒型にしてください。
 - ③ 作った封筒をポストに投函してください。郵便切手は不要です。
- ※回答は郵便だけでなく、ファクス(0187-63-1119)または市役所窓口でも受け付けています。
※家族の方の意見なども踏まえ、記入してください。

【受付窓口】 まちづくり課、または各支所市民サービス課・各地域の公民館



回答期限
7月31日(火)



質問事項

- 【問1】** あなたがお住まいの地域には、どのような公共交通がありますか。
別表の一覧から番号をお選びください。（複数回答可）
- 【問2】** どのような公共交通があれば、利用したいと思いませんか。
別表の一覧から番号をお選びください。（複数回答可）
- 【問3】** あなたが公共交通を利用する場合、どのような公共交通のあり方が望ましいと思いませんか。
① 決められた時間に決められた道を走る。（路線バス、コミュニティバスなど）
② 予約があるとき、決められた道を走る。（乗合タクシーなど）
③ 予約があるとき、自宅から目的地まで運行する。（一般タクシーなど）
④ その他(自由記述)
- 【問4】** あなたが公共交通を利用する場合、どこからどこまで乗りたいと思いませんか。 ※複数回答可
例…「(太田)地域から(中仙)地域まで」、「(神岡)地域内」など
- 【問5】** 地域の公共交通を、より多くの皆様にご利用いただき、次の世代へ残していくためには、どのような取り組みが必要だと思いますか。 ※自由記述

【別表】地域公共交通の種別

番号	事業	内容	実施主体
1	鉄道	レールを敷いて車両を走らせます。	民間
2	路線バス	決められた時間に決められた道を走ります。他市町と大仙市を結ぶ基幹路線があります。	民間
3	コミュニティバス	決められた時間に決められた道を走ります。市内の各地域を結ぶ役割があります。	市
4	循環バス	決められた時間に決められた道を走ります。中心市街地活性化を支える役割があります。	市
5	乗合タクシー	予約があるとき、バスのように決められた時間に決められた道を走ります。利用する前に事前登録が必要です。	市
6	市民バス	市の車両を使い、決められた時間に決められた道を走ります。（一部予約制）	市
7	一般タクシー	時間や行き先は乗車する人が自由に選ぶことができます。	民間
8	その他	上記の1～7以外の公共交通(回答欄に内容を記入してください)	-



キリトリ線に沿って
切り取って、

あなたの声をお届けください



のりしろ



差出有効期限
平成 30 年 8 月
31 日まで
[切手不要]

0148790

大仙市大曲花園町1番1号
大仙市役所企画部まちづくり課
行
(大仙市地域公共交通活性化再生協議会事務局)

この用紙の使い方

- ①裏面のアンケートに記入する
- ②キリトリ線に沿って切り取る
- ③のりしろを貼り合わせる
- ④ポストに投函する

裏面のアンケートに記入してください。



【問い合わせ】
大仙市役所まちづくり課
☎ 0187-63-1111 (内線 227)
FAX 0187-63-1119

キリトリ線



のりしろ



のりしろ



※このアンケート回答用紙は、郵便だけでなく、ファクス(0187-63-1119)または、まちづくり課・各支所市民サービス課窓口でも受け付けます。

